

9
月号

2014 No.119

人と自然が輝く高原のまち

神石高原

広報

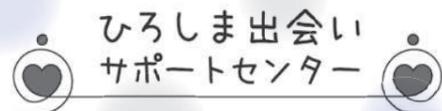
CONTENTS

広島市大雨災害義援金の受付について/税制改正のお知らせ	2
「域学連携」による地域づくり事業/ひろしま出会いサポートセンター/犬の飼い主さんへ	3
地域おこし協力隊活動だより	4
油木高校活性化・魅力化プロジェクト委員会/各種会計決算審査意見書などの提出/食育ミニ知識	5
TOPICS & NEWS	6
町からのお知らせ 行政相談所を開設します 他	7
バスケットニュース 消費生活相談窓口から	10
行事カレンダー	11
油木高校ジャーナル/え〜の〜通信	12
図書館だより 保健福祉センターだより	13
暮らし広場	14
Happy Birthday 神石高原町生き生きネットワーク	16

神石高原町成人式



成人おめでとうございます



広島県は、結婚を考える人たちの“出会いのきっかけ”を応援するために、「ひろしま出会いサポートセンター」を開設しました！

イベントや自分磨きに役立つコラムなどさまざまな情報をメールでお届けします。ホームページやFAXにより、登録してください。

お問い合わせ
【事務局】(公財)ひろしまこども夢財団
☎・FAX 082-511-1216
E-mail hirosapo@ikuchan.or.jp
ホームページ
http://www.ikuchan.or.jp/hirosapo/

9月1日からスタート！ 「域学連携」による環境に配慮した 高齢者にやさしい地域づくり事業

9月1日、道の駅さんわ182ステーションで、「域学連携」による環境に配慮した高齢者にやさしい地域づくり事業」記者発表会が開催されました。

この事業に取り組む「神石高原町次世代自動車推進協議会」(会長:牧野雄光)は、企業、大学、NPO、行政で組織され、「可能な限り化石燃料を使用しない環境に配慮したまちづくり」を基調として、中山間地域における高齢者にやさしい車づくりの研究をはじめます。

この事業では、三菱自動車工業から3台の電気自動車を1年間無償で借り受け、モニターの日常生活による走行範囲や走行距離データを近畿大学工学部学生が分析し、高齢者の自動車の活用実態を把握します。その結果を、今後の電気自動車の開発に活用してもらいます。

その他、過疎高齢化が進む集落と大学生が連携し、地域の課題解決やまちづくりに取り組むほか、空き家を利用したラボ(研究所)の設置を検討します。



設立の目的を説明される牧野雄光会長

犬の飼い主さんへ

「狂犬病予防法」により、生後91日以上の子犬の飼い主には次のことが義務付けられています。

・犬の登録(一生に1回)・狂犬病予防注射(毎年1回)・鑑札、注射済票の装着
違反した場合は20万円以下の罰金刑が科せられます。(法第27条)

手続きは環境衛生課・各支所町民課へ

■犬の登録について

飼い始めた日から30日以内に犬の登録をし、鑑札の交付を受けること。(登録料3,000円)
未登録の飼い主は、すぐに登録の申請をしてください。

■狂犬病予防注射について

毎年1回、狂犬病予防注射を接種し、注射済票の交付を受けること。
(町が行う場合は注射料2,500円、注射済票交付手数料550円)

動物は命あるものです。

飼い主さんは犬の習性をよく理解し、愛情をもって一生面倒を見ましょう。
犬を飼うと、飼い主として義務と責任が発生します。周りに対する心配りや気遣いの気持ちを大切に、犬が周りから嫌われものにならないよう、ルールをしっかりと守りましょう。



環境衛生課 ☎89-3336

■油木支所町民課 ☎82-0211 ■神石支所町民課 ☎87-0211 ■豊松支所町民課 ☎84-2211

平成26年度広島市大雨災害義援金の受付について

この度の広島市大雨災害において、犠牲となられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災されました方々に心からお見舞い申し上げます。

町では、ただいま被害を受けられた被災者の方々に対して、町民の皆さまからの義援金を受け付けており、ご協力いただいているところです。募金箱は、役場本庁および各支所に設置してありますので、引き続き皆さまのご協力を願います。義援金は町から日本赤十字社を通じて被災地へ送金します。なお、この度は義援金のみの受け付けとし、救援物資の受け付けは行いません。

受付時間 平日：午前8時30分～午後5時15分

*義援金の受け付けは神石高原町社会福祉協議会各事務所でも行っています。受領書が必要な方は社会福祉協議会へご持参ください。

お問い合わせ先 総務課 ☎89-3330

平成26年度税制改正(法人町民税・軽自動車税)のお知らせ

平成26年3月31日公布された地方税法の一部改正に伴い、軽自動車税などに関する町税条例の一部を改正しました。

1 法人町民税の法人税割税率改正

税制改正により、平成26年10月1日以後に開始する事業年度分から、法人町民税の法人税割の税率が引き下げられます。

平成26年9月30日までに開始した事業年度の法人税割 12.3%

平成26年10月1日以後に開始する事業年度の法人税割 9.7%

2 軽自動車税の税率改正

税制改正により、来年度(平成27年度)から、原動機付自転車、2輪の軽自動車、2輪の小型自動車の税額が引き上げられます。

車種区分	税率(年額)	
	平成26年度まで	平成27年度以降
原動機付自転車(排気量50cc以下)	1,000円	2,000円
原動機付自転車(50cc超90cc以下)	1,200円	2,000円
原動機付自転車(90cc超125cc以下)	1,600円	2,400円
原動機付自転車ミニカー(50cc以下)	2,500円	3,700円
2輪の軽自動車(125cc超250cc以下)	2,400円	3,600円
2輪の小型自動車(250cc超)	4,000円	6,000円

4輪車などは、平成27年4月1日以後に新規登録する車両から新税率が適用されます。

平成27年3月31日までに新規登録した車両(初めて車両番号の指定を受けた車両)は、登録後13年まで、現行税率のままです。

初めて車両番号の指定を受けた月から13年を経過した車両(電気軽自動車などを除く)は、平成28年度から、次の表の経年重課の税率が適用されます。

軽自動車車種区分	税率(年額)		
	平成27年3月31日までの登録車	平成27年4月1日以降の登録車	登録後13年超(経年重課)
3輪	3,100円	3,900円	4,600円
4輪乗用 自家用	7,200円	10,800円	12,900円
4輪乗用 営業用	5,500円	6,900円	8,200円
4輪貨物 自家用	4,000円	5,000円	6,000円
4輪貨物 営業用	3,000円	3,800円	4,500円

【お問い合わせ先】住民課税務係 ☎89-3334

【協力隊カフェ】



東京都と広島市で「地域おこし協力隊カフェ」を開いてきました。「地域おこし協力隊カフェ」とは、地域おこし協力隊の募集に合わせて神石高原町により熱い思いを持った協力隊が増えることを目的に、町内の地域おこしについて、じっくり話ができる場です。町内出身者の方や、田舎に行きたい若い夫婦など、さまざまな方が参加してくださり、今後に活きる感想をいただきました。

「(町内出身者に向けて)いいなあ、地元との繋がりがあって。自分の場合、地元はアプローチしようとしたときに切り口がない」「田舎暮らしは夢ばかり膨らみ、そのままだと不安になる。こういう現実を知ることができて良かった」「地域おこしがしたくなる。内容は非常に良かった。続けていってほしい」「本場に田舎はパワーを感じる。手足を使って暮らしていることに感動する」地域おこし協力隊募集のためだけでなく、出身者が改めて外から故郷を考える機会や、田舎に興味があり移住を考えている方の不安を取り除く機会にもなりました。また、今後の活動のヒントもたくさんいただきました。

「油木高校活性化・魅力化プロジェクト委員会」の経過報告
油木高校の更なる活性化・魅力化策を求めて

油木高校の教育活性化や生徒増加策を探る「油木高校活性化・魅力化プロジェクト委員会」(委員長：木本成文元油木高校長)が本年6月に設立され、8月29日、3回目の委員会が開催されました。

今回は、今後の具体策を検討していく上で、現高校生の意見を参考にしようと、「油高生へのヒヤリング」が行われました。*油木高校生徒(普通科3名、産ビ科1名)4名
その内容を一部紹介します。

Q1 油木高校はどんな学校ですか？

- 少人数だが行事面では大変パワフルで、とても盛り上がる。
- 先輩、後輩の仲がよく、みんなよく団結している。
- 普通科、産ビ科ともに県内外に誇れる実績を上げている。

Q2 学校の中で、こうして欲しいことはありませんか？

- 生徒が集まって話せる談話室とかテラスが欲しい。
- 普通教室にクーラーが欲しい。
- 食堂や売店(学用品・食品類)が欲しい。
- 学校の近くにコンビニがあればいい。

Q3 今後、油木高校はどんな学校になっていったらよいと思いますか？

- 小規模校なので、先生と生徒の距離感が近いアットホームな学校。
- 今でも挨拶がよくできる学校だが、続けて欲しい。
- 何かに特化したような学校。(例：〇〇日本一の学校)
- 何か強くアピールできる学校。(例：挨拶、服装、進学率、全国大会出場)

Q4 海外留学の希望はありませんか？

- 油木高はオーストラリアの学校と姉妹校だが、もし、海外留学できるとしたら、オーストラリアだけでなく他国にも選択肢を拡げて欲しい。そうすれば、行きたい生徒はたくさんいると思う。

など大変まじめに答えてくれました。これらの意見を参考にしながら、油木高校の活性化・魅力化策がさらに検討されていきます。次回は10月に開催します。



【大学生による地域おこし合宿】

広島大学や広島女学院大学、岡山大学の学生が夏休みを利用して、油木地区の小野地域と豊松地区の有木地域で3泊4日の合宿を行いました。地域内のいくつかの家で聞き取りをさせていただいて、その地域の魅力や課題などを探っていききました。

地域に住まわれている方は「魅力は別にない」と言われることが多いですが、やはり話を聞かせていただきながら4日間地域で過ごす、おもしろいことや魅力的なところが学生視点でたくさん見つけれられました。中でも、小野も有木も地域に住む人や人のつながりに、多くの魅力を見出して



有木地域合宿内容発表会(意見交換会)



小野地域意見交換会



地域の皆さんと記念撮影

いたところが印象的でした。若者が故郷に帰りたい、また移住者がここに来なくなる大きな要因は、やはり人です。その「一人の魅力」を細かく見つけ、地域の方たちと一緒に再確認ができたことは、今後の地域づくりのベースとなったのではないかと思います。有木地域では最終的に「有木の歩き方」と名付けて魅力マップとしてまとめました。小野地域では、学生が今後かかわっていく中で、できる範囲でのアイデアや地域の魅力をまとめました。

今後、油木地区のしんさか地域で広島工業大学、神石地区の牧地域では安田女子大学の学生が地域おこし合宿を行う予定です。

地域おこし協力隊 小笠 洋平

平成25年度神石高原町
各種会計決算審査意見書などの提出

8月27日、平成25年度神石高原町一般会計ほか8特別会計歳入歳出決算及び各基金の運用状況、神石高原町病院事業会計決算及び基金の運用状況の審査意見書と、平成25年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率審査意見書を代表監査委員 岡崎武志さん、監査委員 寄定秀幸さんより町長へ提出されました。



食育ミニ知識

毎月19日は食育の日

チャレンジ!おいしい減塩

平成24年度神石高原町国保加入者で一番多い疾患は高血圧症です。そのため、神石高原町第2次食育推進計画では「薄味を心がけている人を増やす」という目標を掲げ、出前健康教室などで減塩方法についてお知らせしています。あなたもご自分にあった減塩方法にチャレンジしてみませんか？

減塩のコツ

- ①調理の工夫
 - だしをきかせる。
 - 香りをきかせる。(しょうが・ゆず・わさび・スパイスなど)
 - 酸味をきかせる。(酢・レモン・ゆずなど)
 - 食材本来の持ち味を生かす。
- ②調味料の使い方
 - 調味料を使うときは計って使う。
 - しょうゆなどは料理に直接かけず、小皿にとって、つけて食べる。
- ③食塩の多い食品は控える
 - ラーメンなどの麺類の汁
 - 加工食品(練り製品・魚の干物・ハム・ウインナーなど)
 - 外食・調理済み食品
- ④食べ過ぎない
 - 食塩を減らしても食べる量が多いと、摂取する食塩の量も多くなってしまいます。



食育推進ネットワーク協議会 食生活改善部会

高齢者叙勲を受章されました

高齢者叙勲(旭日单光章)を妹尾實さん(油木)と溝上洋さん(高蓋)の2名の方が受章されました。

妹尾さんは、旧油木町監査委員を11年2カ月、旧油木町議会議員に3期12年在職され、中山間地域の発展と町民の福祉向上に尽力されました。また、基幹産業であった農林業の振興に意欲的に取り組み、永年にわたり地方自治発展に貢献され、その功績が顕著であると認められ受章となりました。



溝上さんは、旧三和町監査委員を5年11カ月、旧三和町議会議員に3期12年在職され、高齢化社会が進行するなか安全で安心して暮らせるまちづくりに尽力されました。また、農林業の振興にたゆまざる努力をされ、永年にわたり地方自治発展に貢献され、その功績が顕著であると認められ受章となりました。



はじめまして！ Glenni 先生

町内小中学校の外国語指導助手(ALT)として、8月上旬、Glenni先生がアメリカから来日されました。担当校は豊松小学校、神石小学校、神石高原中学校です。

(ブレニー先生より)
みなさんこんにちは！私はアメリカ・カリフォルニア州のレッドランズから来ました。今は豊松に住んでいます。神石高原町で暮らし、働くことにとてもワクワクしています。豊松小学校と神石小学校、神石高原中学校で英語を教えるのが待ちきれません。地域のみなさんにお会いできるのもとても楽しみです。日本に来るのは3度目ですが、神石高原町で過ごす時間は、今までで最も長い滞在期間になるでしょう。早く町内の自然や名所を見たり体験したりしたいです。それから、日本語や日本文化についてもっと学びたいです。この地域の一人となれることに感謝しています。よろしくお願ひします。



神石高原町消防大会

神石高原町消防大会が8月24日、三和中学校グラウンドで開催され、多数の来賓が見守るなか、日ごろの訓練成果を披露しました。



大会は7分団対抗による「ポンプ車操縦競技(放水)」を行い、規律・動作・機械器具の精通および放水で標的を倒すまでの所要時間を競い、的が倒れるたびに会場からは大きな歓声が沸きあがりしました。大会途中からは雨が降る中での競技となりましたが、団員たちは、連日連夜の訓練成果を十分に発揮し、すばらしい大会となりました。

審査結果

区分	氏名又は分団名
団体の部	油木方面隊第2分団
個人の部	指揮者 油木方面隊第2分団 岩田 晃幸
	1番員 豊松方面隊第1分団 橋本 孝寛
	2番員 油木方面隊第2分団 藤井 真
	3番員 油木方面隊第1分団 小田 匡彦
4番員 油木方面隊第2分団 下畑 浩司	

町からのお知らせ

総務課

☎89-3330

10月20日(月)～26日(日)は 行政相談所を開設します

総務省の「行政相談」は、毎日の暮らしの中で感じる国の行政に関して「どうしたらよいか分からない」「こうしてもらいたい」といった苦情や意見・要望を解決するとともに、これを基に業務の改善につなげています。町では、毎月第一水曜日に行行政相談会を行っています。また、今回の「行政相談週間」中にも、次のとおり行政相談所を開設します。総務大臣から委嘱を受けた町内の行政相談委員(4名)が相談をお受けします。相談は無料で、秘密は固く守



まちづくり推進課

☎89-3332

平成27年度コミュニティ助成事業の申請受け付けについて

(財)自治総合センターでは、全国自治宝くじの社会貢献広報事業として、住民が行うコミュニティ活動の推進および活力ある地域づくりなどに対して助成を行っています。平成27年度助成事業の申請を受け付けています。詳しくは、まちづくり推進課未来戦略室未来戦略係までお問い合わせください。

環境衛生課

☎89-3336

10月は浄化槽月間です ◆浄化槽の維持管理について

合併処理浄化槽は、きれいな排水を維持するため、適切で定期的な維持管理が必要です。このため「浄化槽法」で、浄化槽使用者が行わなくてはならない3つの義務が決められていますので、ご確認ください。適正な管理で、きれいな水環境をつくりましょう。

- ・法定検査を受検しない場合、改善命令などを受けます。これに違反した場合は30万円以下の過料の罰則を受けることとなります。
- ・法定検査は毎年1回の受検が必要です。なお、法定検査は2種類あります。詳細については次表を参照ください。
- ・対象は合併浄化槽だけでなく単独浄化槽も対象となっています。
- ・法定検査依頼については、使用者と指定機関2者との3者による契約締結が必要となります。なお、契約については、随時、指定機関よりお知らせがあります。

- 1 保守点検
4カ月に1回(点検・調整・修理など)有資格者に依頼
- 2 清掃
年1回(汚泥引抜・機器洗浄など) 町許可業者に依頼
- 3 法定検査
年1回(水質検査・管理記録検査)

※点検、清掃の回数は最低回数で、使用状況などにより増えることもあります。

●検査内容

- ガイドライン検査
 - ・国(環境省)が示した検査項目である86項目全てを検査します。
- 効率化検査
 - ・外観検査項目を軽減し、水質検査項目など18項目(BODなど)に絞って検査します。

ガイドライン検査と効率化検査の実施年

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
神石高原町	効率化	ガイドライン	効率化	効率化	効率化

注1 「効率化」とは、「効率化検査」、「ガイドライン」とは、「ガイドライン検査」のことです。
注2 平成31年度以降については、平成26年度から平成30年度までと同様の順序で実施していくこととなります。

住民課

☎89-3334

▼不動産公売会を実施します！

神石高原町では、入札による不動産公売会を実施します。

●公売日時 平成26年11月5日(水)

受付 午前10時15分～

入札 午前10時30分～

●場所 神石高原町三和公民館 1階会議室
(神石高原町小島2025番地)

●公売対象不動産

売却区分	財産の表示・見積価格・公売保証金額
26-2	(物件1)
	・神石高原町井関 1331 番1 田 1,386㎡
	・神石高原町井関 1332 番1 田 994㎡
	・神石高原町井関 1335 番1 田 1,833㎡
	見積価格 250,000円 (公売保証金額 25,000円)

●公売会には原則として、定められた公売保証金を納付すれば、どなたでも参加することができます。ただし、買受人の制限(国税徴収法第92条)、公売実施の適正化のため措置(国税徴収法第108条)など、買受人となることができない方は参加できません。公売保証金については公売会当日、公売会場で納めてください。

●神石高原町は買受人への不動産登記簿上の所有権移転などの登記は行いますが、物件の引渡の義務を負いません。物件内の動産類の撤去、占有者の立ち退きなどは全て買受人自身で行っていただきます。また、隣地との境界は買受人と隣地所有者で協議してください。

●売却区分26-2の公売参加には、神石高原町農業委員会の発行する「買受適格証明書」の提出が必要となりますので、10月10日(金)までに神石高原町農業委員会へ申請してください。

●公売日直前に、滞納税の完納などで中止になる場合があります。

●公売会に参加される方は、事前に町ホームページ掲載の「神石高原町公売会ガイドライン」「不動産公売広報」をよくお読みください。

●お問い合わせ先 住民課収納係
ホームページアドレス <http://www.jinsekigun.jp/>

産業課

☎89-3337

▼蜜蜂を飼育される皆さまへ～蜜蜂飼育届の提出をお忘れなく～

平成25年1月1日に改正養蜂振興法が施行され、蜜蜂の群の配置の適正化の観点から、趣味で蜜蜂を飼育される方に対しても、蜜蜂の飼育の届出が義務付けられました。蜜蜂を飼育される方は、毎年1月31日までにその年の飼育計画を広島県東部畜産事務所へ提出してください。なお、飼育届の様式は広島県のホームページからダウンロードできます。

また、蜜蜂の群を移動しながら飼育する場合(転飼)は、知事の許可が必ず必要です。許可を受けるには、転飼を行う前年度の10月31日までに申請書の提出をお願いします。詳細については、畜産事務所までお問い合わせください。

●お問い合わせ先
広島県東部畜産事務所
〒720-8511
福山市三吉町一丁目1番1号
☎084-921-1311
(内線:3906)

▼農地中間管理事業が実施されました！

(一財)広島県森林整備・農業振興財団(農地中間管理機構)が、農地中間管理事業(農用地などの貸し借り)を開始しました。

【農用地などの借受希望者募集期間】11月4日(火)～12月10日(水)

【農用地などの貸付希望】随時、受付しております。

お申し込みは、産業課まで。
詳しくは、(一財)広島県森林整備・農業振興財団(農地中間管理機構)ホームページ <http://hsnz.jp/> をご覧ください。

農地中間管理事業とは

農業の生産性を高め、競争力を強化していくためには、担い手への農地集積と集約化をスピードアップし、生産コストを削減していく必要があります。

農地中間管理事業は、担い手の経営規模の拡大、農用地などの集団化、新規参入の促進、未活用農用地の有効活用を目的に、高齢などを理由に農業をリタイアする農業者などの農用地を農地中間管理機構が集積して、担い手に貸し付ける事業です。

保健課

☎89-3366

▼高齢者肺炎球菌予防接種と水痘予防接種が任意予防接種から定期接種へ移行されます

本年10月1日から高齢者肺炎球菌予防接種と水痘予防接種が定期接種となります。

【高齢者肺炎球菌】

- 平成26年度接種対象者(接種を希望される方は、町へ申請してください。)
- ①平成26年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方および101歳以上の方(※別表参照)
- ②60歳から64歳の方で、心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する方(医師の診断書または身体障害者手帳の写しなどが必要です。)

※過去に23価肺炎球菌英膜ポリサッカライドワクチン・ニューモバックスNPを接種した方、神石高原町高齢者肺炎球菌予防接種費助成を受けたことがある方は対象外です。
※上記以外の肺炎球菌ワクチンの接種を過去5年以内に受けた方は対象外です。

別表(平成26年度中に各年齢となる方)

年齢	生年月日
65歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日
70歳	昭和19年4月2日～昭和20年4月1日
75歳	昭和14年4月2日～昭和15年4月1日
80歳	昭和9年4月2日～昭和10年4月1日
85歳	昭和4年4月2日～昭和5年4月1日
90歳	大正13年4月2日～大正14年4月1日
95歳	大正8年4月2日～大正9年4月1日
100歳	大正3年4月2日～大正4年4月1日
101歳以上	大正3年4月1日以前

【水痘】(接種を希望される方は、母子手帳を持って事前に町へ申請の上、接種してください。)

- 接種対象者 生後12月から生後36月に至るまでの間にある者
 - 経過措置 生後36月から生後60月に至るまでの間にある者(平成26年度限り)
- ※既に水痘に罹患したことがある者は対象外です。
※任意接種として既に接種を受けている者は、その回数分の接種を受けたものとみなします。
※水痘接種対象者と思われる方には、別途通知を行います。

●お問い合わせ・申請先

保健福祉センター内	保健課	健康係	☎89-3366
本庁	福祉課	医療係	☎89-3335
油木支所	町民課	町民係	☎82-0211
神石支所	町民課	町民係	☎87-0211
豊松支所	町民課	町民係	☎84-2211

▼幼児・児童などのインフルエンザ予防接種費を助成します

町では幼児・児童などのインフルエンザ予防接種費の一部を助成します。助成を希望される方は、予防接種を受ける際に申請書を持って医療機関に行き、医療機関の証明を受けた上で町へご提出ください。

※助成金は申請後に振込を行います。

●接種対象者

満1歳から中学校終了までの者

●接種期間

平成26年10月1日(水)～
平成27年1月31日(土)

●申請締切日

平成27年2月27日(金)

●助成の内容

予防接種に要した費用と次の金額の内、小さい方の額

【幼児・小学生の場合】

◇1回接種 1,500円

◇2回接種 3,000円

【中学生の場合】

◇1回接種 1,500円

※幼児・児童などのインフルエンザ予防接種は任意接種です。

9月	15月	リアル謎解き宝探しゲーム 「神石を探せ!トマト仙人編・神石牛仙人編」 ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201
	16火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) ☎☎87-0099
	17水	
	18木	ミニおひさま広場高蓋 10:30~14:00 (さんわ総合センター) ☎☎82-2250
	19金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) ☎☎84-2132 マタニティスクール 13:30~15:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366 家族関係相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366
	20土	リアル謎解き宝探しゲーム 「神石を探せ!トマト仙人編・神石牛仙人編」 ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201 絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) ☎☎82-2002
	21日	秋の全国交通安全運動 ~30日(火)
	22月	
	23火	リアル謎解き宝探しゲーム 「神石を探せ!トマト仙人編・神石牛仙人編」 ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201
	24水	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) ☎☎85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) ☎☎85-2718
	25木	運動のひろば 13:30~15:00 (小島交流会館)☎保健課 ☎89-3366 アルコール相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366 消費生活相談会 10:00~15:00(役場神石支所) ☎消費生活相談窓口 ☎89-3088
	26金	育児相談 14:00~16:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366
	27土	リアル謎解き宝探しゲーム 「神石を探せ!トマト仙人編・神石牛仙人編」 ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201
	28日	帝釈峡スコラ神楽共演会 ☎株帝釈峡スコラ ☎86-0535
	29月	新米ママのクッキング 10:00~12:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366
	30火	おひさま広場 おやこボックス 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) ☎☎82-2250 ウォーキングの会 9:30~11:00 (くるみふれあいプラザ)☎保健課 ☎89-3366
10月	1水	行政相談会 9:30~11:30 (三和公民館)☎総務課 ☎89-3330
	2木	
	3金	
	4土	神石高原サロン 10:00~15:00 (総合交流センターじんせきの里) ☎保健課 ☎89-3366 絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) ☎☎82-2002
	5日	
	6月	

	7火	おひさま広場 ふれあいあそび 10:30~11:30 (シルトピアカレッジ図書館) ☎☎82-2250
	8水	保育所開放 10:00~11:00 (くるみ保育所) ☎☎85-3329
	9木	いもっこ掘り体験 ~19日(日) ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201 保育所開放 10:00~11:00 (油木保育所) ☎☎82-0906 ウォーキング大会 13:30~15:30 (帝釈峡スコラ高原神石コスモドーム) ☎保健課 ☎89-3366
	10金	
	11土	
	12日	神石高原マルシェ ~13日(月) ☎神石高原マルシェ実行委員会 ☎82-0288
	13月	
	14火	
	15水	じんせき高原学びネット J-OX 三和地区 ☎生涯学習課 ☎82-2003
	16木	ミニおひさま広場来見 10:30~14:00 (くるみふれあいプラザ) ☎☎82-2250 おひさま広場 クッキング 10:30~12:00 (くるみふれあいプラザ) ☎☎82-2250
	17金	保育所開放 10:00~11:00 (とよまつ保育所) ☎☎84-2132
	18土	絵本のおはなし会 14:00~ (シルトピアカレッジ図書館) ☎☎82-2002
	19日	とよまつふれあいフェスティバル ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201 いもっこ村大根祭り ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201
	20月	
	21火	保育所開放 10:00~11:00 (いずみ保育所) ☎☎87-0099 こころの健康相談 13:00~15:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366
	22水	運動のひろば 13:30~15:00 (油木コミュニティセンター)☎保健課 ☎89-3366
	23木	行政相談会 9:30~11:30 (三和公民館)☎総務課 ☎89-3330 消費生活相談会 10:00~15:00(役場豊松支所) ☎消費生活相談窓口 ☎89-3088
	24金	
	25土	
	26日	さんわふるさとフェア、油木ふるさとまつり ☎神石高原町観光協会 ☎85-2201 帝釈峡スコラクロスカントリー大会 ☎株帝釈峡スコラ ☎86-0535
	27月	
	28火	保育所開放 10:00~11:00 (こばたけ保育所) ☎☎85-2718 子育て相談 13:00~17:00 (こばたけ保育所) ☎☎85-2718
	29水	新米ママのクッキング 10:00~12:00 (保健福祉センター)(要予約)☎保健課 ☎89-3366
	30木	おひさま広場 おやこボックス 10:30~11:30 (小島交流会館) ☎☎82-2250
	31金	

9月・10月の休日当番医

月	日	曜日	9時~17時	月	日	曜日	9時~17時
9	15	月	神石高原町立病院	10	5	日	神石高原町立病院
	21	日	吉貫クリニック		12	日	吉貫クリニック
	23	火	神石高原町立病院		13	月	神石高原町立病院
	28	日	鈴木クリニック		19	日	鈴木クリニック
					26	日	神石高原町立病院

おひさま広場 (10:00~15:00)

日	月	火	水	木	金	土	日
16	30	7	14	21	28	シルトピアカレッジ	
17	24	1	8	15	22	29	シルトピアカレッジ
25	2	9		23	30		小島交流会館
26		10		24			豊松老人福祉センター
19	3	17					神石老人福祉センター
20	27	4	11	18	25		シルトピアカレッジ

※詳しくは地域子育て支援センター(☎82-2250)へ

帝釈大風呂洞窟遺跡発掘調査現地報告会



8月29日、神石地区永野にある、帝釈大風呂洞窟遺跡の発掘調査現場で現地報告会を開催しました。今回の調査でも縄文土器や石器の剥片などが出土しており、広島大学の竹広教授や大学院生に報告をしてもらいました。参加者は、非常に興味深く聞き入っておられました。この調査は、縄文時代などの生活を知るうえで非常に重要であり、学術的にも高い評価を受けています。今後の調査もますます期待されます。

ワクワク学び隊がきたよ



8月8日・22日、大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」が福山市立大学から油木公民館・豊松公民館・神石公民館へやってきました。被爆アオギリの手作り紙芝居のお話を聞いたり、一緒にダンスを踊ったり、カルタ遊びやカスタネット作りなど、楽しい時間を過ごしました。(神石 Nさん)

BASKET NEWS

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。みなさままでこのページをご活用ください。

〒720-1522 神石高原町小島2025
神石高原町役場まちづくり推進課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail jk-kouhou@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

世界へ届け!! 平和への祈り



8月20日、「神石高原平和の千羽鶴運動」で本年度町民の皆さんに折っていただいた5万1千羽の折り鶴を、平和公園「原爆の子の像」へ36名で献呈しました。一瞬にして多くの人の命を奪い、いまだ放射能の後遺症で苦しんでおられる戦争の悲劇を2度と繰り返されないよう願いました。また、広島平和記念公園や広島平和記念資料館を見学し、平和の尊さについて学習しました。

やまびこクラブ合同運動会



8月22日、学童保育「やまびこクラブ」では4館合同で運動会を開催しました。雨天のため、小島体育館での開催となりましたが、参加した96名の子どもたちは、元気いっぱい目を輝かせて、リレーや大玉ころがし、宝探しなど行いました。職場体験の中学生もスタッフとして参加し、地域を超えての楽しい交流会となりました。(やまびこクラブ)

まちづくり推進課 ☎89-3332

●巡回相談日
9月25日(木) 午前10時~午後3時 役場神石支所
10月23日(木) 午前10時~午後3時 役場豊松支所
なお、本庁では毎日相談を受け付けています。

消費生活相談専用ダイヤル ☎89-3088

消費生活についてお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。

情報提供のあったチラシの商品は、少量ですがいくつか展示されており、この度のチラシの内容に不当性は見受けられませんが、一般消費者を誘引する手段として、折り込みチラシの内容と実際の商品が違う場合は、「おとり広告」といって不当表示となりますので、ご注意ください。

この情報を受け、当日、町消費生活相談窓口から展示即売会場に行ってみました。

開場の時間を5分程過ぎていましたが、10名以上のお客さんが来られていました。商品を購入される方もおられ盛況のようでした。

「チラシに載っていた自分の欲しい商品は置いていないと言われた。こんな紛らわしいチラシで人を呼ぶことはいけないと思う。平日の日中、特に高齢者の多い神石高原町で展示即売会を行うのはあやしいのではないか」という情報提供でした。

「こんな相談がありました」
他市町の消費生活センターから情報提供がありました。

「新聞の折り込みチラシの広告について」
神石高原町内の会場を貸し切り、商品の展示即売をするという内容でした。他市町の消費者がそのチラシを目にして、チラシの担当者にお問い合わせたら、「チラシに載っていた自分の欲しい商品は置いていないと言われた。こんな紛らわしいチラシで人を呼ぶことはいけないと思う。平日の日中、特に高齢者の多い神石高原町で展示即売会を行うのはあやしいのではないか」という情報提供でした。

消費生活相談窓口から

神石高原町 消費生活情報



2014 10 October

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	*

● 休館日 ● 絵本のおはなし会

来月の「絵本のおはなし会」

● とき 第1・3(土) ひる2時~
● ところ シルトピアカレッジ
図書館内児童図書コーナー
● おはなしする人
絵本の会「ゆきんこ」

第15回図書館まつりを開催しました！

8月24日、毎年恒例の第15回図書館まつりを開催しました！

午前は、絵本の会ゆきんこによる楽しいお話や読み語り、そして楽しいペーパーサート作りを体験しました。たくさんのお子さんとお母さんたちと一緒に一生懸命ドングリやドジョウのペーパーサートを作りました。



午後からは、アンサンブル「わ」による楽しいコンサートがありました。子どもたちに人気の曲など、たくさんの楽曲を演奏してくださいました。

今年も多くの方にお越しいただき、本当にありがとうございました！来年も沢山のイベントを用意して皆さまをお待ちしております。

図書館にて職場体験がありました

8月19日から22日の間、神石高原中学校の2年生3人が、職場体験に來られました。

本の貸し出しや返却、整理を始めとしたカウンター業務や、登録、ブックカバーなど、さまざまな図書館の仕事を体験してもらいました。

シルトピアカレッジ図書館だよりをご存知ですか？

図書館の特別展示のご案内や新着図書情報などを掲載した図書館だよりを月に一度のペースで発行しています。図書館はもちろん各公民館、支所にも置いていますので、ぜひご活用ください。

油木高校 Journal



インターンシップ・福祉体験学習

7月24日・25日の2日間を中心に、1年生普通科の生徒が町内5カ所の施設で福祉体験実習を、2年生が職場体験学習を行いました。事前に、総合的な学習の時間で、高齢者の方に喜んでいただけるレクリエーションを考えたり、さまざまな職業について調べ、職業インタビューに出かけたりと、「働く」ということについて準備は進めてきましたが、生徒たちが実習をとおして実感した「大変さ」「奥深さ」「おもしろさ」は想像以上でした。貴重な経験をさせてくださった各事業所の皆さま、ありがとうございました。



Origami Project 豪姉妹校と千羽鶴で交流



今年は「Origami Project2014」と題して、姉妹校提携を結んでいるオーストラリアのバンダバーグ・クリスチャンカレッジへ、こちらから折り紙を送ってメッセージを書いて返送してもらい、その折り紙を使って油木高生全員で千羽鶴を作り、ともに平和を祈るという取り組みをしました。7月30日、新生徒会執行部が代表で平和公園を訪れ、両校の願いを込めて原爆の子の像に千羽鶴を捧げました。

この取り組みの様子は、DVDにまとめて英語版の原爆関連図書3冊と一緒に、オーストラリアに送る予定です。

ミツバチプロジェクト研究発表
—中国地区で最優秀賞

8月8日、庄原市民会館で中国5県の代表による農業クラブのプロジェクト中国ブロック大会が開催されました。本校の産業ビジネス科の生徒4人が、いままでも取り組んだミツバチプロジェクト研究をまとめた発表を行い、見事「文化・生活」部門において最優秀賞を獲得しました。これで、10月に行われる日本学校農業クラブ全国大会沖縄大会の出場権を得ることができました。3年連続の全国出場は中国ブロック大会では初の快挙です。



鳥獣による農作物被害の情報をお寄せください

農業を営んでいる方や家庭菜園をしている方で、鳥獣による被害を受けた場合は、被害の規模を問わず情報（時期、場所、被害内容など）をお寄せください。

効果的な鳥獣対策を施策に反映するため、被害の実態把握にご協力ください。

※圃場の被害状況、また食痕や足跡があれば写真を撮っておくようにしてください。



ヌートリアによる水稲被害



アナグマと思われる食痕

東油木自治振興会のモデル圃場に、サル対策として簡易サル侵入防止柵を設置しました。この柵は鉄パイプを骨格とし、グラスファイバー製の支柱にテグス網（網目5センチ程度）を張り巡らした侵入防止柵で、高齢の方でも簡単に設置できます。



えんの通信

お問い合わせ 産業課 ☎09-3333-7



保健福祉センターだより

お問い合わせ 保健課 ☎89-3366

ウォーキング大会を開催します！

健康づくりの目的に効果的な運動が「ウォーキング」と思われている方が大部分を占めています。実は、時間やタイミングが合わず、運動をしたくてもできていない方が多いのではないのでしょうか？ウォーキング大会で楽しみながら、心も体も健康になりましょう！

平成26年度 ウォーキング大会

- 日時 10月9日(木) 午後1時半~3時半
- 場所 帝釈峡スコラ高原 神石コスモドーム
- コース 4kmコース 神石コスモドーム~キャンパ場展望台の往復コース ※体力に合わせて2kmコースもあります
- 持参物 タオル・飲み物・靴(底厚めの運動靴)
- 参加費 無料
- 雨天時 ドーム内で運動やゲームをします。
- 申込締切 9月30日(火)
- お問い合わせ・お申し込み先 保健課健康係 ☎89-3366 FAX 85-3541



参加賞もあります！

当日参加していただいた方は、温泉「帝釈の湯」の入浴料が半額になります！タオルと着替えを持参してください。ご希望の方は、申込みの際にお伝えください。詳しくは、保健課へお問い合わせください。

この宝くじの収益は市町村の明るいまちづくりに使われます。



オータムジャンボ
宝くじ発売!!

日時
10月1日(水)～7日(火)
午後5時～7時

内容
遺言、尊厳死宣言、任意後見契約、離婚給付契約その他各種契約などの公正証書作成、会社定款の認証など。

場所
福山公証役場
福山市若松町10番7号若松ビル
403号室
(広島地方裁判所福山支部南東側)
お問い合わせ先
☎084・925・1487

暮らし広場

人口と世帯		
人口	10,078人	(-26)
男	4,796人	(-9)
女	5,282人	(-17)
世帯	4,121世帯	(-6)
9月1日現在 ()内は前月比		
9月の納税		
●	固定資産税・第3期分	
●	国民健康保険税・第4期分	
		納期限 9月30日
※町税等の納付は便利で確実な口座振替をご利用ください。		

おでかけください広域へ

福山城博物館2014年度
秋季特別展「よろいとかぶと
― 武将の美意識 ―」

甲冑・刀剣など戦場における道具や衣装を紹介することで、そこから見えてくる武将の美意識やその変遷を紹介します。

(時) 9月27日(土)～
11月24日(月・祝)

(場) 福山城博物館1階・
2階特別展示室

(料) 500円*高校生以下無料
(問) 福山城博物館
☎084・922・2117



白壁まつり

上下町にある白壁の町並み(商店街)を会場に、仮装パフォーマンスや上下町の特産品の販売などがあります。その他にもさまざまなイベントが予定されています。

(時) 10月19日(日)
午前10時～午後4時
(場) 上下町商店街
(問) 白壁まつり実行委員会
☎0847・62・3504

「広島県中山間地域振興計画(仮称)」(案)の策定について

広島県では、現在策定中の、中山間地域の振興を目的とする「広島県中山間地域振興計画(仮称)」(案)に対するパブリックコメントを募集しています。詳しくは県のホームページを御覧ください。



募集期間 10月1日(水)～10月30日(木)
https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/35/

お悔やみ (8月届出分)

丹下政喜(小島)	横山脩司(小島)	細川孝敏(南牧)	神部英子(小野)	山本良子(舌川)	福島サカエ(上)	秋山チエコ(上)	多田ノチエ(牧)	長元麻子(高松)	三原君子(下豊松)	長谷川誠(小島)	藤井芳登(田頭)	下崎篤枝(下豊松)	大田末吉(仙養東)
78歳	79歳	78歳	82歳	80歳	99歳	72歳	85歳	89歳	87歳	93歳	85歳	89歳	91歳

お誕生 (8月届出分)

高橋虹七(井関大矢)	古森美加(高蓋)
------------	----------

交番NEWS

秋の全国交通安全運動の実施
～子どもと高齢者の交通事故防止～
9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間

高齢者の事故防止
高齢者の死亡事故・道路横断中の事故・車両の単独事故が増加しています。

夕暮れ時・夜間の歩行・自転車乗用中の事故防止
反射材用品を活用して、自分の存在を知らせましょう。

全座席シートベルトとチャイルドシートの正しい着用
ママの抱っこではお子さんを守り切れません。

みんなで着けよう! 反射材

ご相談ください
警察は、犯罪などによる被害の未然防止に関する相談や県民の皆さまの安全と平穏についての相談に応じています。
警察相談専用電話番号
○プッシュ式電話および携帯電話の場合 #9110
○ダイヤル式電話および一部のIP電話の場合 082-228-9110

町内の8月分交通事故

人傷事故	0件
物損事故	8件
交通事故0の町をめざそう!	
神石高原町内 事件・事故発生状況	各種事件 0件

運転免許更新日のご案内
10月の免許更新日は**3日(金)、17日(金)**です。
10月17日(金)でも一般・違反・初回の方の免許更新は可能ですが、11月7日(金)に再度油木交番へ来所し、講習を受けて頂くことになります。

～減らそう犯罪 あなたが主役～ 広島県警察ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/police/>

全国一斉! 法務局休日相談所の開設

法務局では、平日の相談窓口を利用できないお客様に対して、全国の法務局で休日相談所を開設することとしています。

相談は無料で、秘密は厳守されます。
*相談は定員が50組程度で、事前予約が必要です。
●日時 10月5日(日)
午前10時～午後4時

●場所 広島法務局福山支局
(福山市三吉町一丁目7番2号)
●相談内容
登記、筆界、遺言、戸籍、供託、人権

●相談員
法務局職員、司法書士、土地家屋調査士、公証人、人権擁護委員
●お申し込み・お問い合わせ先
広島法務局福山支局
☎084・923・0100

●事業主の皆さまへ
雇用を増やす企業を支援します
雇用促進税制が延長されました
○事業年度中に雇用者(雇用保険

福山公証役場から 時間外相談のお知らせ

10月1日から7日は、公証週間です。福山公証役場では、公証週間の行事として時間外相談所を開設します。相談は無料で秘密は厳守されます。

○雇用促進税制の適用を受けるためには、事業年度開始時にハローワークへ「雇用促進計画」を提出することが必要です。
●お問い合わせ先
本社・本店を管轄する労働局またはハローワークへお問い合わせください。

○雇用者数の増加1人当たり40万円
○当期の法人税額などの10% (中小企業は20%) が限度額となります。
○雇用者数の増加1人当たり40万円
○当期の法人税額などの10% (中小企業は20%) が限度額となります。

HAPPY 2歳 BIRTHDAY

今月生まれのお友達を紹介します



たむら そうすけ
田村 聡典ちゃん (高蓋)
☆親の願い やさしくたくましい男の子になってね。



まえはら なつき
前原 渚ちゃん (草木)
☆親の願い 元気で人に優しい子になってね。



こしお けんた
小塩 健太ちゃん (相渡)
☆親の願い ご飯いっぱい食べて大きくなってネ♡



ながい さくら
永井 桜ちゃん (上豊松)
☆親の願い みんなのアイドル!! これからもみんなの中心にいてね!



神石高原町民憲章

- みんなで **じん** 人生を楽しもう
- みんなで **げん** 元気に暮らそう
- みんなで **せき** 責任を持とう
- みんなで **ちげん** 挑戦しよう
- みんなで **こう** 行動しよう

先人が残した歴史・文化に学び守る

「自分にはもう一つ心残りがあります。まだまだ学ばべきことや伝えていかなければならないことがあるのです」昭和63年に教員を退職して以来、郷土史研究会の会員、町文化財保護委員として町内の歴史や文化を文化財として適切かどうか調査・研究、また既存の文化財の保護・活用などに取り組まれてこられた伊藤さん。これまでの人生で、病気や不慮の事故で3度も生死の危機に直面されたにもかかわらず、今ある残された命に感謝し、もつと皆さんと町内の歴史や文化に寄り添い、関心を持つこと、また、自分自身が地域に愛着を持って学ばべきことがたくさんあることを強く感じておられる様子がうかがえられました。

およそ一万年。縄文期に生きた、先人の知恵や土木技術を駆使され築かれた大溝堤など言葉にできない心情までも、自分の財産にしてほしい。そんな思いで近くの遺跡、史跡、建築などに足を運んでは、小中学生や一般の方などへ説明されています。「説明を聞いている人に、インパクトを与えながら、案内板や資料を大事にしたい。ただ、度々足を運んでくださるよう」と、伊藤さんの腕の見せ所です。

「私たちの身近にある歴史や文化など、それぞれに興味があり、それを理解し啓発し、守っていくことが、その地域に住む人々の誇りになれば」と話される伊藤さん。生涯学習はまだまだ続きます。



ながの村自治振興会
伊藤 兪さん